

教育者会議

第 6 号

北 海 道

発行：北海道北方領土教育者会議

事務局：北方領土復帰期成同盟内 (電話) 011-205-6500 (FAX) 011-205-6501

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2-5 明治安田生命札幌北1条東ビル7階

北方領土問題教育者会議 全国会議

去る3月17日、東京の弘済会館で開催された全国会議に北海道北方領土教育者会議からは吉岡代表が出席しました。

今回は 高市早苗内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）が出席したので、第1部で大臣との意見交換の時間が設定され、教育現場での実情について交流がされました。

高市大臣は北方領土教育の重要性を表明しており、2007年1月22日には高市大臣から文部科学大臣に以下の提案を行ったということです。

(要旨・抜粋)

- 北方領土問題に関する教育の充実
 - ① 学習指導要領の見直し
(北方領土問題を歴史的背景も含め、国家主権にかかわる重要事項という位置づけでの確に扱う旨明記)
 - ② 教員研修の充実
(各種研修の場を通じた教員への研修)

第2部は東京経済大学教授の兵藤長雄氏の特別講演「領土交渉の後退と教育者会議への期待」

(講演要旨は同封の別紙)

第3部で各県教育者会議の活動について報告交流がなされました。

19年3月現在、28県で設立されています。設立している県は別紙一覧をご覧ください。

『小学生用学習資料』 2007改訂版 発行

昨年、北方領土復帰期成同盟で初めて発行した「小学生用北方領土学習資料」の改訂版が発行・配付されました。

今回も小学5年生全員に配布するよう道内全小学校に送られました。

昨年発行した後、現場の先生からの意見・北海道北方領土教育者会議の改訂意見等を取りまとめ、「学習資料編集委員会」の検討を経て、2007改訂版として発行されたものです。

今回は教師用に別冊として『指導の手引き』がつけました。授業案例も入れて少しでも授業実践が広がることを期待したものです。

北海道北方領土教育者会議会員からは多くの具体的な意見をいただきましたので、その役割を明示するため【監修】として名前が入りました。

本資料を同封しますので、ご活用いただき、次回改訂に向けてご感想・ご意見をいただきたいと思います。授業案例の充実が待たれます。

なお、追加部数が必要な方はご連絡ください。中学校でも十分活用可能かと思いません。

新しい会員2名を紹介します。

○ むかわ町立穂別小学校教諭 田中尚史先生

○ 弟子屈町立川湯中学校教諭 川崎克久先生

どうぞよろしく願いたします。

こうして新しい会員が各地で増えることは本当にうれしいことです。

会員の皆様、異動された方は新学校名・新住所をご連絡ください。

退職された方もおられますが、引き続き在籍していただければこれまでどおり情報をお届けします。新しい環境で北方領土問題に心を寄せていただければ幸いです。

《お 知 ら せ》

北方領土復帰期成同盟のホームページが全面的にリニューアルされ、アドレスが新しくなりました。

2年前まで冊子として発行していた副読本『小学生のよみものほっぼうりょうど』と『中学生の読み物私たちの北方領土』は昨年全文掲載されましたが、今回、PDFファイルで閲覧できるようになりました。

この資料も随時新しいデータに書き換えていきます。

◎ 北方同盟ホームページの新しいアドレスは次の通りです。

<http://www.hoppou-d.or.jp>

是非ご覧いただき【お気に入り】に登録してください。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- ◆ 北海道北方領土教育者会議の予算をいただいている〔北方領土対策協会〕で、今年度限りの事業として【北方領土教育実践推進指定校】制度を開設します。一校10万円程度の助成です。北海道北方領土教育者会議では、この制度を活用したいと考え、今年度北方領土学習を研究対象に計画している根室市立海星小中学校（併置校）を対象校として、申請しました。決定は6月中の予定です。決定したら実践内容を順次情報化したいと考えています。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- ◆ 北方領土教育者会議の全国会議後、いくつかの県から北海道の活動や資料について問い合わせが来ています。できることはすぐ対応しています。他県では設立したがなかなか活動は軌道に乗らず、なにができるか悩んでいるところもあると聞きます。

全国の連携の輪が強くなるために、北海道北方領土教育者会議の役割は小さくないだろうと感じています。北海道ができることは可能な限り支援をしていきたいと考えています。